

協同組合学習交流会を開催

11月16日(水)、協同組合学習交流会を実施しました。

これは、静岡県協同組合間提携推進協議会の連合会若手職員を対象に、協同組合の意義と役割を再認識するとともに、他の協同組合の組織・事業・活動を理解し合うことを目的として行っているものです。交流会は、6団体の役職員29名が参加しました。

交流会の前半では、提携推進協議会の活動内容について紹介。後半は株式会社WORK WADAの小川雅則講師を招き、協同組合間の提携を拡大、進めるために必要なスキルとして「チームワークとコミュニケーション研修」を開催しました。

研修では、コミュニケーション能力向上のために、心身の成長や心の安定に大きな影響を与える手法(＝ストローク)について学びました。自分自身を見つめ直すこととして、各個人の仕事の課題についてグループ全員で共有して、解決方法を話し合うグループワークを行いました。

参加者からは、「ストロークは、今後の業務の上で忘れてはならない意識だと感じた」「グループワークでは、共感できること、実践したいことがたくさんあった」という感想が出るなど、充実した交流会となりました。



生協とJAの連携した取組み

本県JAグループが運営する農業専門求人サイト「しずおかの農業で働こう」の記事広告が、生協(ユーコープ)広報誌「ぷらすmio」11月号に掲載されました。この取組みは、提携協構成団体の相互協力の一環として実現したものです。今回の広告掲載は、生協組合員・地域住民に対する求人サイト周知につながり、産地維持に向けて取り組むJAにとって大きな力となりました。今後も、協同組合それぞれの課題や悩みを解決するため、連携を続けていきます。



↑ 同様の記事広告は「ぷらすmio」3月号でも掲載される予定です。

JA

第53回静岡県農業協同組合大会開催

JA静岡中央会と県内JAグループは12月3日、第53回静岡県農業協同組合大会を開催しました。大会には、JAグループの役職員、提携協同組合役員ら約400名が出席し、2023～24年度のJAグループの指針「JA静岡2か年計画～組合員とともに創造“農業と協同の未来”～」の樹立・実践と「JAグループの持続可能な経営基盤確立・強化の取組み」を決議しました。また、食料安全保障に関する特別決議も承認されました。今後もJAグループ一丸となって、生産資材高騰、自然災害の多発、組合員の高齢化や人口減少など、本県農業を取り巻く環境変化に対応し、農業振興と経営基盤の確立に取り組んでいきます。

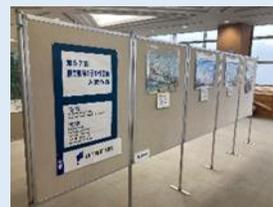


JF

第57回静岡県海の子の作品展 入賞者が決定

東日本信用漁業協同組合連合会静岡支店とJF静岡漁連は、「豊かな海」と「漁業」について理解を深め、漁業に夢を持った子供たちを育てることを目的として、毎年「静岡県海の子の作品展」と題した絵画コンクールを開催しています。

第57回となる本年度の作品展には県内の19小学校と8中学校から231点の応募があり、2022年11月14日に審査会が開催されました。



審査の結果、小学生の部で焼津市立焼津西小5年の鎌田登羽さん、中学生の部で焼津市立豊田中3年の小澤航汰さんの作品が最高賞に当たる静岡県知事賞に選ばれた他、各賞の受賞者が決まりました。受賞作品は12月27日まで静岡県庁別館展望ロビーに展示されました。

なお、受賞作品のうち小学生の部の上位6点、中学生の部の上位4点は、JF全漁連が主催する「全国海の子絵画展」へ出品されることになっています。

森林組合

林業未経験者が安心して
森林の仕事につける!!

技能習得支援制度 「緑の雇用」事業

静岡県森林組合連合会では林野庁の補助事業である「緑の雇用」事業の実施主体として、林業技能習得に関する研修等を行っています。「緑の雇用」事業とは、未経験者でも森林の仕事に就き、林業に必要な技能を学んでもらうため、審査により認められた森林組合などの林業経営体に採用された人に対し、同林業経営体を通じて講習や研修を行うことでキャリアアップを支援する制度です。

一人前になるには数年かかるといわれている林業。林業の現場技能者としてのスペシャリストになるには様々な技能を習得し多くの資格を取得する必要があります。

「緑の雇用」事業では就業年数に応じて研修の内容をステップアップさせ、将来の森林の担い手になるために必要なさまざまな技能を身につけられるよう体系的に研修プログラムが作られています。

この様な事業をとおし、減少傾向にある林業従事者の仲間がどんどん増えていくことを期待しながら、研修を進めています。



生協

【くらしに役立つセミナーを開催】

静岡県立大学・犬塚協太教授を講師に迎え、「くらしの今から考えるジェンダー平等」講演会を開催しました。ジェンダー平等社会とは、ジェンダー平等を妨げるものは何かなどについて現状と課題が述べられ、参加者一人一人にできることについて提案がされました。(写真左)

【冬休み子ども食糧支援に協力】

静岡県労働者福祉協議会が取り組む「ひとり親家庭への冬休み子ども食糧支援」に賛同し、ユーコープの協力でCO・OP商品18品目650セット分を手配し箱詰め作業を行いました。商品セットは県内各地の家庭に届けられます。(写真右)



【静岡県協同組合間提携推進協議会】

JA静岡中央会 静岡県信連 JA静岡経済連
静岡県漁連 静岡県森連 静岡県生協連

* TEL(代表):054-284-9612

